

表 5-3 『婦人之友』誌記事分類項目

分類項目	大項目	小項目	事例	説明
内容	家内	衣、食、住、家計、家族、夫婦、介護	アップルケーキ(1997年)、ワンピースブラウスを応用して(2001年)	家内で行うこと、家内の人間関係
	子育て	育児、子育て	ぜんそくと生活環境(1997年)、眠るとき気になるくせ(2001年)	家内で行う子育て
	つきあい	結婚、近所、つきあい、協力、共同	私にとって結婚とは?(1976年)、田舎家での歓待(1980年)	家外での人間関係
	学校	小学校、中学校、高校、大学、教育、学校	生徒と教師をつなぐ宝物(1997年)、子ども達を受け止める社会に(2003年)	学校や社会での子どもに関すること
	人・地域	人、地域	おじいさんは90歳4世代でお誕生日を祝うスピードさんの家族(2000年)	特定の地域や人の紹介
	国内	国内政治、経済、世相	日本の金融の世紀末(1997年)、住宅取得の価値を考える(2003年)	国内の世相、政治、経済
	国外	海外政治、経済、世相、レポート	ベトナム問題と日本の良心(1965年)、イスラエルと中東和平のゆくえ(1980年)	海外の世相、政治、経済、レポート
	職業	仕事、共働き	私は職業を続けた方がよいでしょうか(1953年)、女性の第一義的能力(2004年)	主婦と娘の就業に関する記事
	友の会	友の会	京都の子供生活学校(1946年)、「乳幼児だより」を参考に(2003年)	『友の会』の活動報告、自由学園、幼児生活団に関するもの
	文化	文化、文学、スポーツ、芸術	名人の工房をたずねて(1947年)、文楽をみる(1953年)	文学、文化、スポーツ、芸術等
	思想	キリスト教、聖書	キリスト教に志す人のために(1947年)、「わたし」を生きているか(2003年)	キリスト教や聖書に関すること
その他		お化粧の直し方(1925年)、ある日の日記(1927年)	上記に該当しない記事、雑誌現物がなくタイトルだけで判別できない記事	
形態	事実		産褥日記(1948年)、本が好きになる学校図書館(2003年)	
	知識		眼病の新しい治療法をめぐって(1950年)、政党政治のゆくえ(2003年)	教養的知識(必ずしもなくてもいい知識)
	疑問回答	問答、相談、~の仕方	干し場の工夫(1953年)、羽織のリフォームで黒の礼服(1975年)	それを行なう際必要な情報、How to記事。(How to記事の場合回答者を執筆者とする)
	座談	座談、対談	結婚をどうする(1978年)、子ども達を受け止める社会に(2003年)	座談会、対談
	エッセイ		30分でもミシンに向かう(1979年)、言葉ひとつでこうも違う(2003年)	執筆者の体験に基づく感想やエッセイ、随筆、体験談等
	啓蒙・主張		日本の家庭に対する希望(1905年)、大正の婦人に望むもの(1912年)	執筆者の個人的意見を表現した文章
執筆者	文化人・識者		婦人参政権問答・片山哲(1945年)、山羊と鶏・安部磯雄(1951年)	肩書きを伴って名前が載っている人
	编者		家政問答(编者)(1909年)、日本家族の真面目(1937年)	羽仁夫妻によるもの。「記者」「编者」と記載のあるもの。署名のないもの
	友の会		リフォームでつくる布おもちゃ(岡山友の会)(2003年)	「友の会」と記載のあるもの。内容から『友の会』の活動報告とわかるもの
	読者		周囲の事情がちがう(東京 川田美代)(1951年)	氏名とともに住所が記載されてあるもの
	投稿・懸賞		投書 軌道にのりはじめた共働き 川崎 佐々木洋子 27歳(1976年)	「投稿」「懸賞」と記載のあるもの
	その他		娘の立場(1937年)、老人としてきてほしいこと(1955年)	教師、学生・生徒、独身者、高齢者など明らかに読者層(既婚女性)でないもの
テーマ	儉約・節約		材料の無駄をなくして(1937年)、主婦の力で京染店を開くまで(1959年)	主に家計における節約のための工夫・レポートなど
	時短・便利さ		生活用品の工夫(1937年)、忙しい町工場の主婦の二十四時間(1960年)	主に時間の節約のための工夫・レポートなど
	不条理		ベルリン危機と平和の願い(1961年)、私の見た中東の現実(1983年)	過疎・貧困・戦禍など、不条理や不公平への視線
	環境配慮		厨芥の捨て方比べ(1972年)、省エネを進める鍋帽子(2002年)	環境配慮の工夫、知識、レポートなど
	整理・きれい		玄関はわが家の顔(1972年)、夏ものをしまうときの5つのポイント(2002年)	整理やそうじの工夫など
	科学		太陽の恵み 無公害新エネルギーへの期待(1973年)	斬新さ、科学性を伝えるもの
	なし			該当テーマのないもの

図5-1 『婦人之友』誌ページ数及び記事数変遷

